

第 27 回厚生文教常任委員会会議記録

開 閉 会 日 時	令和 4 年 4 月 25 日 (月曜)		午後 1 時 30 分 開会	
	休憩 13:37-38 13:54-55			
	午後 2 時 10 分 閉会			
	休憩時間：0 時間 2 分		会議時間：0 時間 3 8 分	
会議場所	3階委員会室<オンライン出席委員 (O) >			
出席委員 氏 名	委員長	渡辺洋一郎	委員	正村紀美子 (O)
	副委員長	黒田 栄継	委員	堀切 忠 (O)
	委員	常通 直人	委員	橋本和仁 (O)
	委員	西尾一則(O)		
	委員	柴田正博(O)		議長 早苗 豊
説 明 員				
参 考 人				
欠 席 委 員 氏 名				
事務局職員	事務局長 安田 敦史	総務係主査 上田 瑞紀		
『会議に付した事件と会議結果など』				
1 開 会				
<ul style="list-style-type: none"> ・委員長が開会を告げ、当委員会はオンライン会議（議会委員会条例第 1 3 条の 2）である旨を説明し、5 委員（橋本・堀切・正村・柴田・西尾）及び議長のオンライン出席を報告した後、事務局から本日の委員会の日程を説明する。 				
2 議 件				
(1) 調査事項				
ア 令和 3 年度町民との意見交換会の総括について（P T A ・どんぐり会）				
<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">当日資料 1-1、1-2</div>				
<ul style="list-style-type: none"> ・委員長：最初に「資料 1-1（PTA との意見交換会の総括）」について協議する。今年度は当委員会の政策課題に掲げた「子どもたちの学習環境整備について」をテーマとして実施した。コロナの影響もあり 3 校（芽室中、上美生小・中、芽室西小）のみであり、資料のとおり整理したので、主に 2 点について協議する。1 点目は西小学校での意見交換会のまとめの中で、朱書箇所に係る削除の同意確認。2 点目は、今年度からの新たな取り組みとして、意見交換会のまとめを単なるまとめで終わらせずに、 				

次年度以降への取組みや調査に発展・進化させる目的で「総括」として整理した内容である。なお、このまとめについては、毎年度「総括報告書」として1冊にまとめる成果品にも記載していきたい。意見・質疑はないか？

- ・委員長：1点目（朱書箇所削除）について異議ないか？
- ・（異議なし）
- ・委員長：次に2点目について、異議ないか？
- ・橋本委員：総務経済常任委員会との整合はどのようになっているか？
- ・委員長：議運の整理として、両委員会整合を図った体裁となっている。他に意見・質疑はないか？
- ・（意見・質疑なし）
- ・委員長：資料説明どおり決定とする。次に「資料1-2（どんぐり会との意見交換会の総括）」について協議する。
- ・副委員長：次に「資料1-2（どんぐり会との意見交換会の総括）」について協議する。厚生文教常任委員会所管の団体等との意見交換会は、今年度は「どんぐり会」のみであり、資料のとおり整理したので、主に2点について協議する。1点目は資料の後段に従来のフォーマットで整理した意見交換会のまとめについての同意確認。2点目は、調査事項「ア」と同様に、意見交換会のまとめの進化として、「どんぐり会」との意見交換会を「障がい（者）福祉」として広いカテゴリーに置き換えて、次年度への取組み及び調査に発展させるべく「総括」として整理した内容である。なお、このまとめについては、毎年度「総括報告書」として1冊にまとめる成果品にも記載していきたい。意見・質疑はないか？
- ・橋本委員：異議ない。丁寧なまとめで良いと考える。
- ・委員長：他にないか？
- ・（意見・質疑なし）
- ・委員長：資料説明どおり決定とし、以上で調査事項「ア」を終了する。なお、「総括報告書」に掲載する内容については、明日の議会運営委員会で総務経済常任委員会の総括と整合性を図り決定するため、仮に変更等が生じる際は正副に一任いただきたい。異議ないか？
- ・（異議なし）

イ 令和3年度厚生文教常任委員会抽出事業進捗工程表の評価について 資料2

- ・委員長：今年度の抽出事業「子どもたちの学習環境整備」については、「概ね達成」とし「継続」としたい。意見・質疑はないか？
- ・橋本委員：家庭の事情によるICT環境整備の課題（例：各家庭の判断等により光回線を引かない等の事情）はどのように扱うか？
- ・委員長：今後の委員会の調査課題として整理していきたい。
- ・委員長：他に意見・質疑はないか？
- ・（意見・質疑なし）
- ・委員長：提案どおり決定とする。

ウ 令和3年度厚生文教常任委員会抽出事業の総括について 資料3

- ・委員長：今年度の抽出事業の取組み全体について、正副で「総括」を整理した。「総括」の構成は、①抽出理由、②R2の現状、③目標、④課題・政策、⑤R3の調査・研究、⑥総括とした。意見・質疑はないか？
- ・黒田委員：次年度も引き続き、抽出事業に取り組んでいく意思と方針が整理されている。異議ない。
- ・委員長：他の委員各位から異議ないか？
- ・（異議なし）
- ・委員長：提案どおり決定とする。

エ 令和4年度厚生文教常任委員会抽出事業について 資料4

- ・委員長：令和4年度の抽出事業については、令和3年度の評価結果に基づき、引き続き「子どもたちの学習環境整備」としたい。異議ないか？
- ・（異議なし）
- ・委員長：この他に抽出事業とすべき事業の提案はないか？
- ・常通委員：抽出事業ではないが、次年度においては、インフルエンザワクチンを含め、各種ワクチン接種の助成実態を調査してはいかがか？
- ・柴田委員：実施の有無を調査することは可能であるが、福祉事業全体に対する芽室町の予算執行と他自治体の実績を比較することにより、議会（委員会）として、どのように取り組んでいくのかが重要な視点となることはあらかじめ共有しておきたい。
- ・委員長：まずは、令和4年度の抽出事業については、「子共たちの学習環境の整備」とすることを決定したい。異議ないか？
- ・委員長：提案どおり決定とする。

3 その他

(1) 次回委員会の開催日程について

- ・委員長：正副一任で良いか？
- ・（異議なし）

(2) その他

- ・委員長：1点、お諮りする。「その他資料」に基づき、令和4年度の当委員会所管事務調査の実施に係る協議である。総務経済常任委員会においても同様の取組みとなり、本日、お示しする所管事務調査は、5～6月の日程を目安としたものである。まずは、各委員から調査を要すると捉える事業について、資料を提出していただき、次回委員会で、委員会として調査する事業を協議・決定したい。また、漠然とした事業調査とならないよう、事前に論点整理をする意味で今回の資料を用意したので念頭に置いてほしい。

なお、冒頭説明したとおり、5～6月に行う事務調査につき、日にちが極めて少ないが、5月6日までに事務局あて提出願いたい。意見・質疑はないか？

- ・黒田委員：先ほどの「ワクチン接種助成状況」等も含めて、各委員から所管事務調査の要望事項を提出いただき、それを踏まえて、新たに抽出事業とするか否かを協議・決定することも視野に入れたい。
- ・正村委員：町に対しての調査は、いつ頃を視野に入れているか？
- ・委員長：5月下旬から6月にかけてと考えている。
- ・正村委員：承知した。
- ・委員長：他にないか？
- ・(なし)
- ・委員長：提案どおり決定とする。委員から「その他」で発言はないか？
- ・(なし)

- ・委員長：議長からないか？ (なし)
- ・委員長：事務局からないか？ (なし)

以上をもって、厚生文教常任委員会を終了する。

傍聴者数	一般者	0名	報道関係者	0名	議員	0名	合計	0名
------	-----	----	-------	----	----	----	----	----

令和4年4月25日

厚生文教常任委員会委員長 渡辺 洋一郎